

1. 議 事

(1)子ども・子育て支援事業計画の進行管理

第2回会議時の委員意見をもとに、事務局において作成した令和2年度総合評価(案)について、委員に意見を求めました。

<各事業に対する委員意見>

1. 子どものための教育・保育給付

事業名	子どものための教育・保育給付(幼児期の教育・保育)	
第2回会議後 総合評価(案)	<p>・待機児童対策として、保育ニーズに沿って計画的に施設整備を進めた結果、令和3年4月1日時点において6年連続待機児童ゼロを達成したことを評価する。一方、保留児童の数が年々増加していることが懸念される。引き続き、児童人口推計、直近の利用実績等により保育ニーズを的確に捉え、計画的に整備を進められたい。</p> <p>・保育施設の量的な充実が図られる中、今後は、子ども一人ひとりの特徴に合わせた個別の支援等を含む保護者の多様な教育・保育ニーズに応じていくことがますます求められる。教育・保育の質の向上にも取り組み、ニーズに応えられる提供体制の整備に向けた施策の展開を希望する。</p>	
委員意見	1	決して待機児童ゼロがこの事業の目的になってはならないと思います。質の良い幼児期の教育・保育を希望する全員に提供していくことを目指してください。
	2	意見として、幼保の人材不足、出生数の減少、保育施設の増加、これらの要因が圧倒的市場減をもたらし、存続が厳しくなる施設が増えると思われます。保育の受け皿をいかに増やしても、保育の質向上に目を向けなければ、選ばれる保育所が減少し、待機児童からの除外者増加を防ぐことができないと思われます。
	3	大和市の待機児童対策は非常に進んでおり、全市的にも高評価を受けることができている。保育園に関わるものとして、職員の確保が大きな課題となっている。市として職員確保の催しをするなど、受け皿としての保育施設が安定して運営できるよう施策を考えて欲しい。今後、定員割れの施設の問題も大きな課題となると思われる。
		保留児童の簡単な説明があると理解しやすい。
	4	【事務局より】 点検・評価結果報告書の「待機・保留児童の状況」をお示ししているページに、待機児童からの除外者について説明を加筆いたします。
	5	待機児童数ゼロは大変評価しますが、駅近・町中の保育園に園庭がないのが気になります。保育士さんの散歩の時間のご苦労、保育施設の質の向上を望みます。
	6	保留児童については、預ける側の課題でもあると感じました。何のための保育事業なのかを今一度考えていただけたらと思いました。
	7	適切におまとめいただいていると思います。
	8	保留児童が様々な要因で増えている状況はあるにせよ、計画的かつ実効的に諸施策が実施・管理されています。
9	保護者のニーズに合わせて施設が増加してありがたいことではあるが、受け入れる側(働く側)へもっと耳を傾けていく必要があると感じる。預けられる場所の確保第一でなく、子ども第一が何より大切なことだと思う。	

2. 地域子ども・子育て支援事業

事業名	①利用者支援事業	
第2回会議後 総合評価(案)	<p>【基本型・特定型】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・潜在化している保育の悩みや課題を顕在化するのに有効な事業である。必要な方が利用できるよう乳幼児健診等の機会を利用した積極的な周知に努められたい。 <p>【母子保健型】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍において感染防止に配慮し、臨機応変に対応したことを評価する。一方、不安を抱えた家庭が多いと推測される中、育児教室等の中止や母子手帳交付時の面接がなかった影響は大きいと考えられることから、代替手段も含めた妊婦と面接する機会の確保に努められたい。 	
委員意見	1	潜在化している保育の悩みに有効な事業だと高く評価します。ますます必要とされる事業で積極的な周知を望みます。
	2	会って話すことで不安も和らいでいくと思うので、このままコロナが落ち着き、事業が進められていくことを願います。
	3	適切におまとめいただいていると思います。
	4	とても大切な事業です。事業をPRすることによりさらに充実した事業になります。担当課として認知拡大に努めてください。

事業名	②地域子育て支援拠点事業	
第2回会議後 総合評価(案)	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍で不安を抱える家庭も多い中、新型コロナウイルス感染症への対策に十分留意しつつ、継続的に親子での居場所や相談場所を提供したことを評価する。 ・今後も身近な地域で気軽に相談できる拠点として一層の周知に努めるとともに、ネットの活用等も含めた多様な相談方法を検討するなど、サービスの質的な向上に努められたい。 	
委員意見	1	コロナ禍でこの事業の必要性はますます大きくなると思われる。感染拡大を避けるために制限が厳しくなりましたが、今後、この間学んだコロナ対策を踏まえつつ、必要な事業を継続していくことが大切と思われる。
	2	親子での居場所や相談場所が身近にあるのは高く評価します。ますますの事業の拡充を積極的に進めてください。
	3	身近な地域にある拠点を多くの人に周知してほしいと思います。
	4	適切におまとめいただいていると思います。
	5	「子育て支援」が他市との差別化、魅力につなげられるように、これからも支援をお願いします。

事業名	③一時預かり事業	
第2回会議後 総合評価(案)	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症の影響により計画値を下回る利用実績となったが、保護者のニーズの高い事業であることから、引き続き、必要な人が必要な時に利用できるようサービス提供体制の確保に努められたい。 ・利用者だけでなく、幼稚園や保育所等のサービス提供者にとっても、安心できる支援の継続を希望する。 	
委員意見	1	コロナ禍の影響が残る中、より柔軟に対処していただきたい。
	2	保護者のニーズの高い事業です。受け入れる実施施設への支援の充実を積極的に進めてください。
	3	みんなが安心できる支援の継続をお願いします。
	4	適切におまとめいただいていると思います。
	5	これからの時代において需要の高い事業です。防犯などの安全対策も充実させ、さらなる発展を望みます。
	6	より多くの方に周知していただきたい。

事業名	④妊産婦・新生児等訪問事業	
第2回会議後 総合評価(案)	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍においても感染対策を講じながら専門職員が早期に全戸訪問し、産後健康診査、産後ケアと連携したきめ細かく丁寧な相談・指導がなされており、不安や心配の多い妊産婦の孤立化・孤独化を防ぐ有意義な事業となっていることを評価する。 ・引き続き、支援を必要とする家庭の早期把握及び充実した支援の継続に努められたい。 	
委員意見	1	コロナ禍の影響が残る中、より柔軟に対処していただきたい。
	2	産後健康診査において支援を要する産婦を早期に把握し、訪問して、きめ細かい相談・指導の支援の拡充を望みます。
	3	出産を控え、とても不安な気持ちでいる方々のために、これからも継続した支援をお願いします。
	4	適切におまとめいただいていると思います。
	5	社会問題にもなっている妊産婦の孤立化・孤独化を防止する観点からも継続的な支援をお願いします。
	6	妊婦・産後すぐは自分から動くことが難しいと思うので、訪問など市から寄り添っていく事業は大切だと感じる。

事業名	⑤養育支援訪問事業及び要保護児童対策地域協議会その他の者による要保護児童等に対する支援に資する事業	
第2回会議後 総合評価(案)	<ul style="list-style-type: none"> ・養育支援訪問の件数が増加し、計画値を上回る実績となっている。コロナ禍で閉鎖的になりがちな家庭が社会とつながる意義は大きく、評価できる。 ・適時に対応できるよう組織体制を充実させるとともに職員の質の向上に努めること、関係機関との連携や情報の共有に加え、必要としている人に支援が届くよう関係機関への周知にも努められたい。 	
委員意見	1	今後増えていくことは十分予想される。保育の現場でも支援の一翼を担っていききたい。
	2	養育支援訪問の増加で組織体制の充実・専門知識を有する職員の確保も積極的に進めてほしい事業です。
	3	必要としている人に確実に支援が届くように、より一層の周知に努めてほしいです。
	4	適切におまとめいただいていると思いますが、要保護児童の増加の中でも心理的虐待のケース増とそれに伴う保健師、心理相談員の訪問数の増加が気になります。コロナ禍という特殊事情の関与も小さくないことと思われ、訪問件数の増加の理由について、一言加筆していただいてもよいように思いました。 【事務局より】 訪問件数の増加の理由について、事業の総括・今後の方向性の欄に加筆いたしました。
	5	発達障害や家庭内の問題等、その支援は多岐にわたります。専門機関とも連携して、質の向上に努めていただきたい。

事業名	⑥ファミリーサポートセンター事業	
第2回会議後 総合評価(案)	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の中で子育て家庭を互いに支え合い地域で子どもを育てていくという、地域づくりにも通じる事業である。依頼会員に対し、支援会員、両方会員が少なく、支援者の負担の増加が懸念されることから、支援会員の確保に向け周知を充実させる等、積極的な取り組みが望まれる。 	
委員意見	1	この事業は自発的かつ見返りを求めない方々にご協力いただいていると思いますが、「支援者の負担の増加が懸念される」ならば、せめて報酬をもう少し上げることも検討の一つではないでしょうか。※案の修正は必要ない認識です。
	2	保育園でもファミリーサポートに助けられている。支援会員を増やす試みをどのようにやっていくか考えていきたい。
	3	「地域で子どもを育てていく」依頼会員、支援会員のバランスを取るためにも、広報活動を積極的に進めてほしい。
	4	都内でも同じような活動をしてい人の話を聞いたことがあります。大切な事業を多くの人に周知して行ってほしいです。
	5	適切におまとめいただいていると思います。
	6	「地域で子どもを育てていく」とても素晴らしいことです。担当課として両方会員が増えるようにPRに力を入れてください。
	7	地域子育て支援拠点事業、一時預かり事業と連携していくことで、子どもを見守り育てていく体制が広がっていくのではないだろうか。

事業名	⑧延長保育事業	
第2回会議後 総合評価(案)	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍で利用者が減少する中でも事業を継続し、必要な延長保育が実施されたことを評価する。 ・共働き家庭を支える重要な事業であり、今後も高いニーズが見込まれるため、引き続きサービス提供体制の確保と充実に努められたい。 	
委員意見	1	共働き家庭を支える重要な事業です。女性が働きやすい世の中のためにも一層の維持・拡充を。
	2	これからも事業の継続をお願いします。
	3	適切におまとめいただいていると思います。
	4	総合評価の通りに思います。

事業名	⑨病児保育事業	
第2回会議後 総合評価(案)	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受け、利用者が大幅に減少する中、事業を継続したことを評価する。 ・女性の就業率の高まりを受け今後も一定のニーズは見込まれるため、必要な人が利用できるよう周知に努めるとともに、保護者の安心につながる事業の継続に取り組まれたい。 	
委員意見	1	大事な事業ではありますが、病気の子どもの預けなければならない母親の事情・職場環境の見直しも今後の課題だと思えます。
	2	必要とする人が安心して利用できるように、そして、預かる側も安心できる事業にしていってください。
	3	適切におまとめいただいていると思います。
	4	ご家族がコロナウイルスに感染した際を想定した児童・幼児の受け入れ体制づくりも考えていただきたい。

事業名	⑩放課後児童クラブ事業	
第2回会議後 総合評価(案)	<ul style="list-style-type: none"> ・入会児童数が増加し続けている中、待機児童ゼロを継続していることを高く評価する。一方、居場所の確保等については課題があることから、受け入れ体制の整備に努められたい。 ・専門職の巡回訪問は、障がいのある児童など特別な配慮を必要とする入会児童のみならず、すべての子どもたちが安心して過ごすうえで有意義な取り組みである。引き続き、関係機関と連携するなど保育の質の向上に向け、今後の充実を期待する。 	
委員意見	1	文科省が段階的に40人学級から35人学級の実現を進めています。そのため、空き教室は減っていくことが分かっています。放課後の子どもの安全確保のために重要な役割を果たしている事業だと理解もしています。先を見越して早めに場所の確保への対応をお願いします。
	2	一般的な子どもが必要とする水準以上の保健・医療サービスを必要とする子ども(children with special health care needs)が国内においても年々増えていることから、支援のための拡充を望みます。(参考:【プレスリリース】子どもの8人に1人が医療サービスを必要とし、親もストレスを抱えやすい)
	3	入会児童の増加に伴い、受入居室や支援員等の確保・拡充に一層積極的に取り組んでほしい。
	4	すべての子どもたち、すべての指導者の皆さんの安心安全を守る事業継続をお願いします。
	5	適切におまとめいただいていると思います。
	6	総合評価の通りと思います。

事業名	⑪妊婦健康診査	
第2回会議後 総合評価(案)	<ul style="list-style-type: none"> ・受診率は計画値を上回っており、妊婦の健康保持のため、今後も、妊婦の経済的負担の軽減が図られるよう努めるとともに、健診内容のさらなる充実を期待する。 	
委員意見	1	妊婦の健康保持のため、今後も健診内容のさらなる拡充を期待します。
	2	とても大切なことですので、これからも多くの人を支える事業であってほしいです。
	3	適切におまとめいただいていると思います。
	4	総合評価の通りと思います。

その他意見	<p>子ども・子育て支援の個々の施策については、専門の職員の方々により的確に施行されていると思います。検証もきちんとなされていると思います。全施策において評価いたします。内容の充実を希望します。難しいとは思いますが、よろしく願いいたします。</p> <p>子どもたちのコミュニケーション能力を少しでも伸ばせるように、地域で活動したいと思います。今後は、これまで以上に会員共々、地域の母親や子どもたちへの声かけを充実していきたいと思っています。身近なイベントを多く展開したい。私たち地域に根ざして微力ながら健全育成に取り組ませていただいている者にとりましては、約2年間の活動自粛の影響は大きいと思います。不登校最多19万6千人(前年比8.2%増)、感染回避のため長期にわたり登校しなかった小中高生3万人超え、小中高生の自殺者415人等のコロナ禍後の厳し現状を肝に命じて活動していきたいと思っています。これからはより細やかな対応が必要になると思われます。</p> <p>すべての事業に共通して、各事業の充実が“まちの魅力”だと思います。応援しています。</p>	
-------	--	--